

令和 7 年度 福井市日新小学校 スクールプラン

◆学校教育目標

「未来をたくましく生き抜く児童の育成」

◆校訓

「なかよく すこやかに たくましく」

*市学校教育目標

「郷土福井に誇りをもち、たくましく生きる子どもの育成」

*中学校区教育推進

「地域とともに歩み、未来を切り拓く子どもたち」

*児童の実態

- ・明るく素直である
- ・思いやりがあり、助け合うことができる
- ・自分の考えを伝えることが苦手である

*目指す児童像

- ・よく考え、粘り強くやり抜く子
- ・人や物に感謝し、協力できる子
- ・心身ともに健康で、たくましい子
- ・ふるさとを大切にする子

*保護者の願い

- ・あいさつができる子
- ・思いやりのある子
- ・自分の考えを伝えられる子

◆研究主題

「一人一人の子どもを主語にした授業を目指して ～自分の考えや思いを表現し、伝え合う力の育成～」

◎居場所・絆づくり

- ・自己存在感を育む活動の充実
- ・お互いのよさを認め合う仲間づくり
- ・他者とのつながりを広げ、深める学級経営・学年経営

<取組>

- ・委員会活動の充実
- ・たてわり活動の充実
- ・ペア学年合同授業の実施
- ・人権教育の推進
- ・健康な体づくり(マラソン大会)

◎授業づくり

- ・学習規律の確立
- ・言語活動の充実
- ・授業のユニバーサルデザイン

<取組>

- ・学年に応じた聞き方話し方の見直し
- ・総合的な学習の時間の充実
- ・ICTの効果的な活用
- ・授業における合理的配慮の充実

◆目指す学校像

「子どもを主語にした
学校教育」

○安心・安全な学校づくり

- ・危機管理の構築と危険回避能力の育成
- ・情報モラルの向上

<取組>

- ・救急救命講座、交通安全教室、避難訓練
- ・アンケートによるいじめ防止初期対応
- ・気がかりな児童の情報交換や共有

○学び合う・学び続ける教員集団

- ・校内研修の充実
- ・適正な働き方改革の推進

<取組>

- ・グループによる授業研究
- ・ミニ研修の実施
- ・ICTの活用や情報共有

○家庭・地域との連携

- ・積極的な情報発信
- ・地域の資源を活かした教育活動

<取組>

- ・創立 50 周年記念事業
- ・ゲストティーチャーの活用
- ・学校だより、学年だよりの発行
(月1回)

*成果指標

- ①学校が楽しい(95%)
- ②郷土福井を大切にしたい(95%)
- ③授業がよくわかる(95%)
- ④自分の意見を伝えることができた(90%)
- ⑤自分の考えと友達の見解を比較して聞くことができた(90%)
- ⑥他の人と意見の交流し、考えを深めたり高めたりすることができた(90%)
- ⑦この学級にいと安心できる 友達がいてよかったと思う(95%)
- ⑧活動を通して、友達、他の学年の人のよいところをみつけることができた(95%)